



四国8の字ネットワーク 30年のあゆみ

地域とともに30年
さらなる飛躍を目指して

四国で初めて高速道路ができて30年

「四国8の字ネットワーク」の整備を進めています。

1985年3月に四国で初めての高速道路が開通してから30年。四国4県を8の字で結ぶ「四国8の字ネットワーク」の整備率は約7割になりました。人口減少・高齢化が進む中、「四国8の字ネットワーク」の整備により、くらしや産業がより良く変化し新たな可能性も生まれています。くらしや地域経済の好循環をまんべんなく行き渡らせ、魅力あふれる地域づくりを進めるためにも、そして待った無しの南海トラフ地震などへの備えとしても、「四国8の字ネットワーク」の整備を進めています。

「四国8の字ネットワーク」とは？

四国四県を結ぶ高速道路ネットワークの愛称です。この高速道路ネットワークが「8の字」を描くことから名付けられました。

もくじ

1. 30年のあゆみ
2. 交通の変化
3. くらしや産業の変化
4. 地域の変化
5. 災害に備えた取り組み



「四国8の字ネットワーク」の整備状況

- 計画予定延長 約810km
- 2015年3月末までに71%開通



1

30年のあゆみ

主なできごと

- 1985年 3月 四国初 高速道路が開通
(松山道 三島川之江～土居)
- 1987年 10月 高知県初 高速道路が開通
(高知道 大豊～南国)
- 12月 香川県初 高速道路が開通
(高松道・松山道 善通寺～三島川之江)
- 1988年 4月 瀬戸大橋が全線開通
- 1992年 4月 瀬戸大橋と高松自動車道が結ばれる
(高松道 高松西～善通寺、坂出～坂出JCT)
- 1994年 3月 徳島県初 高速道路が開通
(徳島道 藍住～脇町)
- 1997年 2月 松山市と高松市が高速道路で結ばれる
- 1998年 3月 高知市と高松市・松山市が高速道路で結ばれる
- 4月 神戸淡路鳴門自動車道が全線開通
- 2000年 3月 四国4県都を結ぶエクスハイウェイが完成
- 2003年 3月 高松自動車道が全線開通
- 3月 阿南安芸自動車道で初の開通
(北川奈半利道路 柏木～野友)
- 2006年 4月 しまなみ海道が全線開通
- 2011年 3月 高知東部自動車道で初の開通
(南国安芸道路 香南やす～芸西西)
- 2012年 3月 松山自動車道が全線開通
- 12月 高知自動車道が全線開通
- 2015年 3月 徳島市と本州・高松市が高速道路で結ばれる
(徳島道 鳴門JCT～徳島)
- 3月 宇和島道路が全線開通



1985年3月 四国初 高速道路が開通
(松山道 三島川之江～土居)



2000年3月 エクスハイウェイが完成
(徳島道 井川池田～川之江東JCT)



2015年3月 宇和島道路が全線開通
(宇和島道路 津島高田～津島岩松)

1985

四国初の
高速道路が開通

開通 11km
(1%)



15年

2000

四国4県都を結ぶ
エクスハイウェイの完成

開通 406km
(50%)



15年

2015

四国初の高速道路
の開通から30年目

開通 573km
(71%)



■ 1985年に開通 ■ 1986年から2000年に開通 ■ 2001年から2015年に開通

2 交通の変化

「四国8の字ネットワーク」の整備により、四国の交通状況が大きく変わってきています。より早く、より多く、より便利になってきています。

自動車での移動時間の変化

■ 四国内

自動車による四国内での移動時間が約3～5割短くなっています。

	1985	変化	2000	変化	2015
高松市～松山市	約4時間10分	1時間50分 短縮	約2時間20分		約2時間20分
高松市～宇和島市	約6時間	2時間10分 短縮	約3時間50分	40分 短縮	約3時間10分
高松市～高知市	約3時間20分	1時間20分 短縮	約2時間		約2時間
高松市～四万十市	約5時間50分	1時間20分 短縮	約4時間30分	1時間 短縮	約3時間30分
高松市～徳島市	約2時間	20分 短縮	約1時間40分	20分 短縮	約1時間20分

出典：国土交通省で算出

■ 本州と四国間

自動車による本州と四国間の移動時間が約6～7割短くなっています。

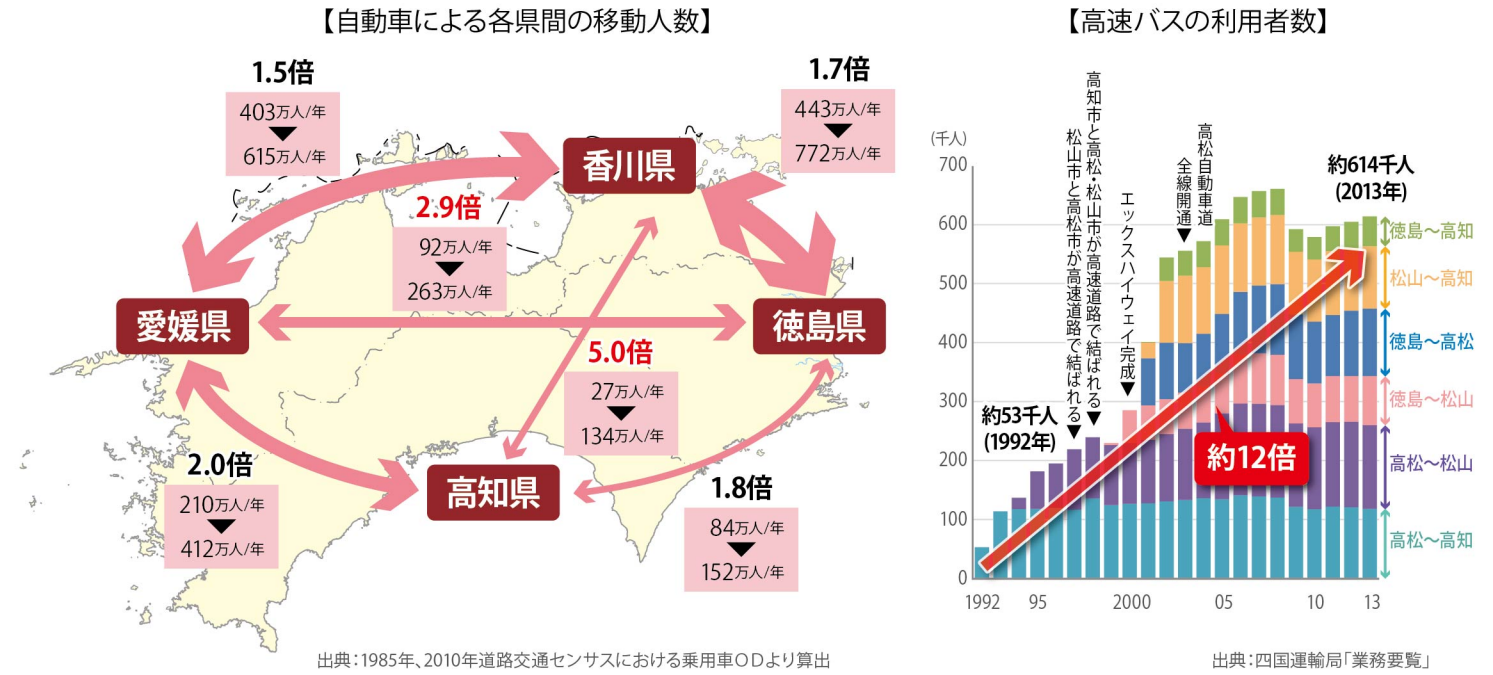
	開通前 フェリー利用(一般道)	開通後 本四高速利用
神戸淡路鳴門自動車道 (神戸市～徳島市)	約4時間30分	2時間50分 短縮 約1時間40分
瀬戸大橋 (倉敷市～坂出市)	約2時間	1時間20分 短縮 約40分
しまなみ海道 (尾道市～今治市)	約2時間40分	1時間40分 短縮 約1時間

出典：本州四国連絡高速道路(株)「2014ディスクロージャー誌」

自動車や人のうごきの変化

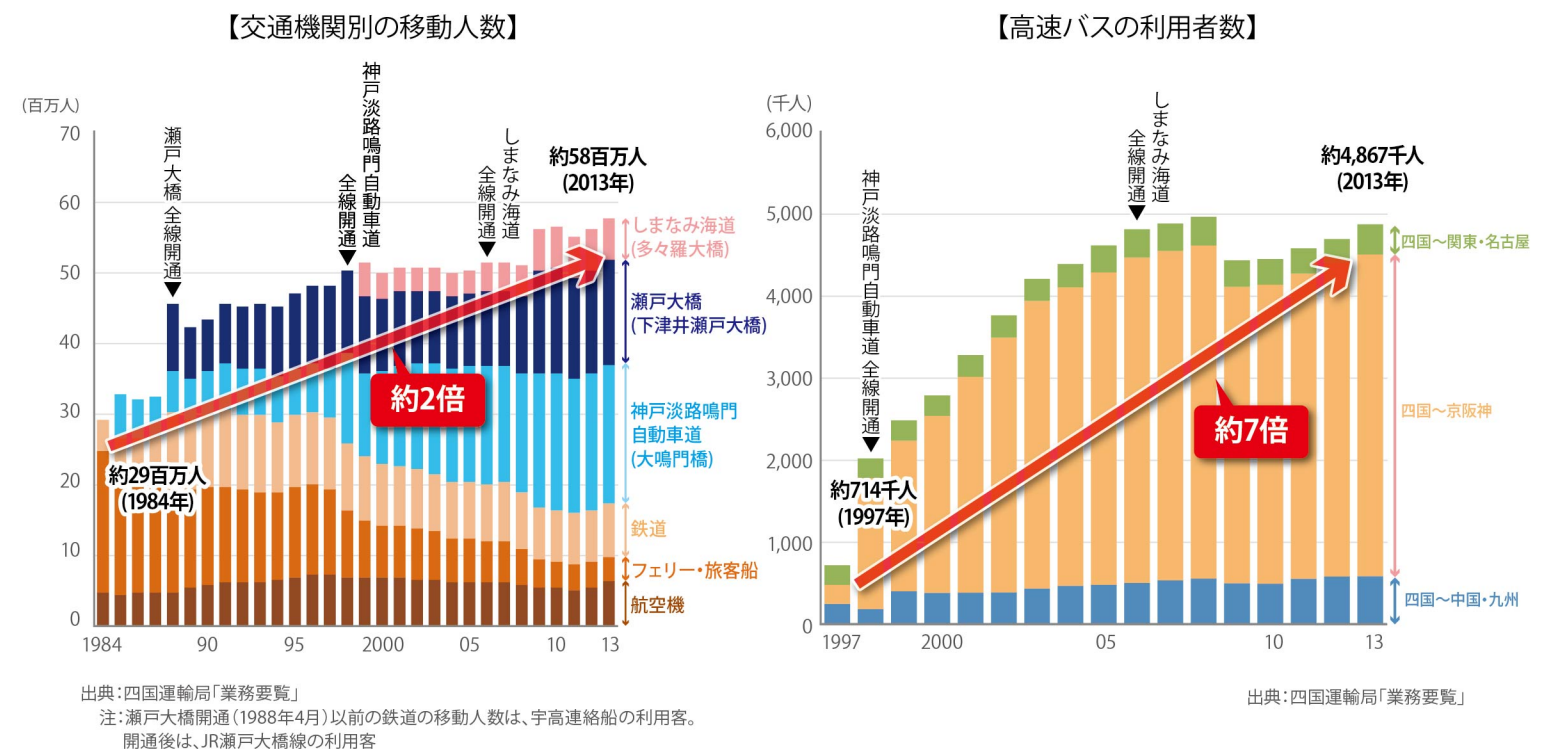
■ 四国内

移動時間が短くなり、自動車で各県間を移動する人が約1.5～5倍に増えています。また、高速バスの利用者も約12倍に増えています。



■ 本州と四国間

移動時間が短くなり、本州と四国間を移動する人が約2倍に増えています。また、高速バスの利用者も約7倍に増えています。



3

くらしや産業の変化

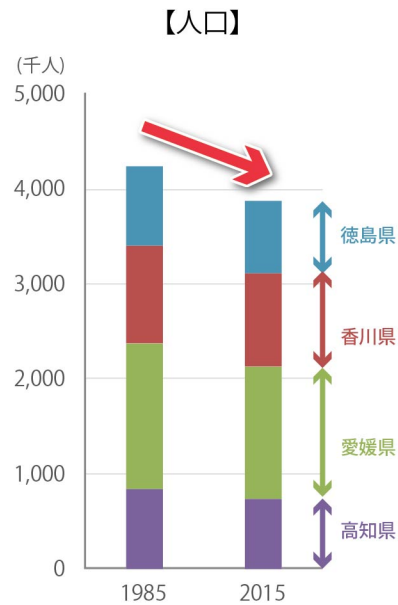
交通状況の変化により、地域の皆様のくらしや産業活動なども大きく変わってきています。

人口、1人あたり県民所得、製造品出荷額等の変化

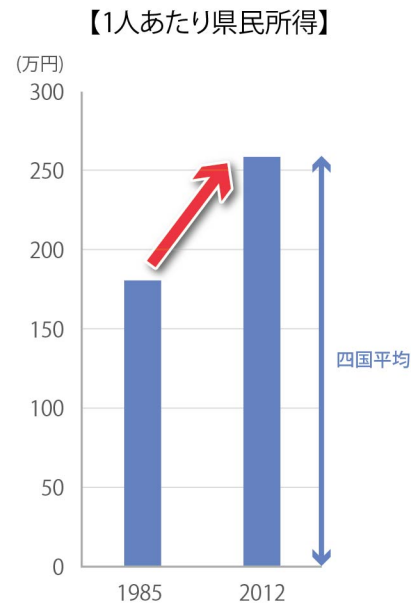
四国の人口は、年々減少が進み30年で1割減となってきましたが、1人あたりの県民所得は約1.4倍、製造品出荷額等は約1.2倍に増えています。

	人口 (千人)		1人あたり県民所得 (万円)		製造品出荷額等 (百億円)	
徳島県	835 (1985年)	761 (2015年) 0.91倍	182 (1985年)	273 (2012年) 1.50倍	117 (1985年)	171 (2013年) 1.46倍
香川県	1,023 (1985年)	979 (2015年) 0.96倍	196 (1985年)	286 (2012年) 1.46倍	206 (1985年)	228 (2013年) 1.11倍
愛媛県	1,530 (1985年)	1,391 (2015年) 0.91倍	177 (1985年)	247 (2012年) 1.40倍	315 (1985年)	407 (2013年) 1.29倍
高知県	840 (1985年)	735 (2015年) 0.88倍	171 (1985年)	225 (2012年) 1.32倍	53 (1985年)	52 (2013年) 0.99倍
合計	4,227 (1985年)	3,867 (2015年) 0.91倍	181 (1985年)	258 (2012年) 1.42倍	691 (1985年)	859 (2013年) 1.24倍

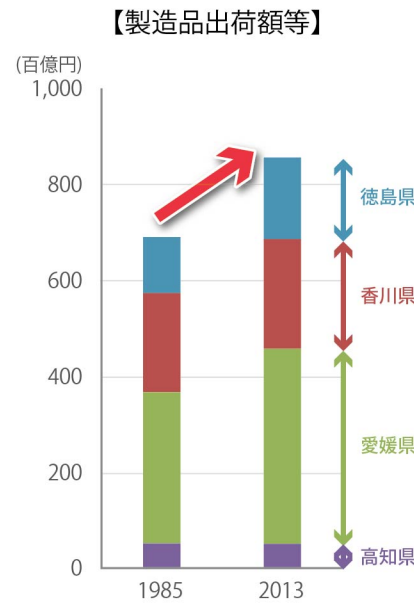
出典:人口-1985年国勢調査・2015年各県HP、県民所得-内閣府「県民経済計算」、製造品出荷額等-経済産業省「工業統計調査」
※1人あたり県民所得の合計欄は、四国の平均値。四捨五入を行っているため合計が一致しない場合がある。



1985年 4,227千人
2015年 3,867千人
約0.9倍



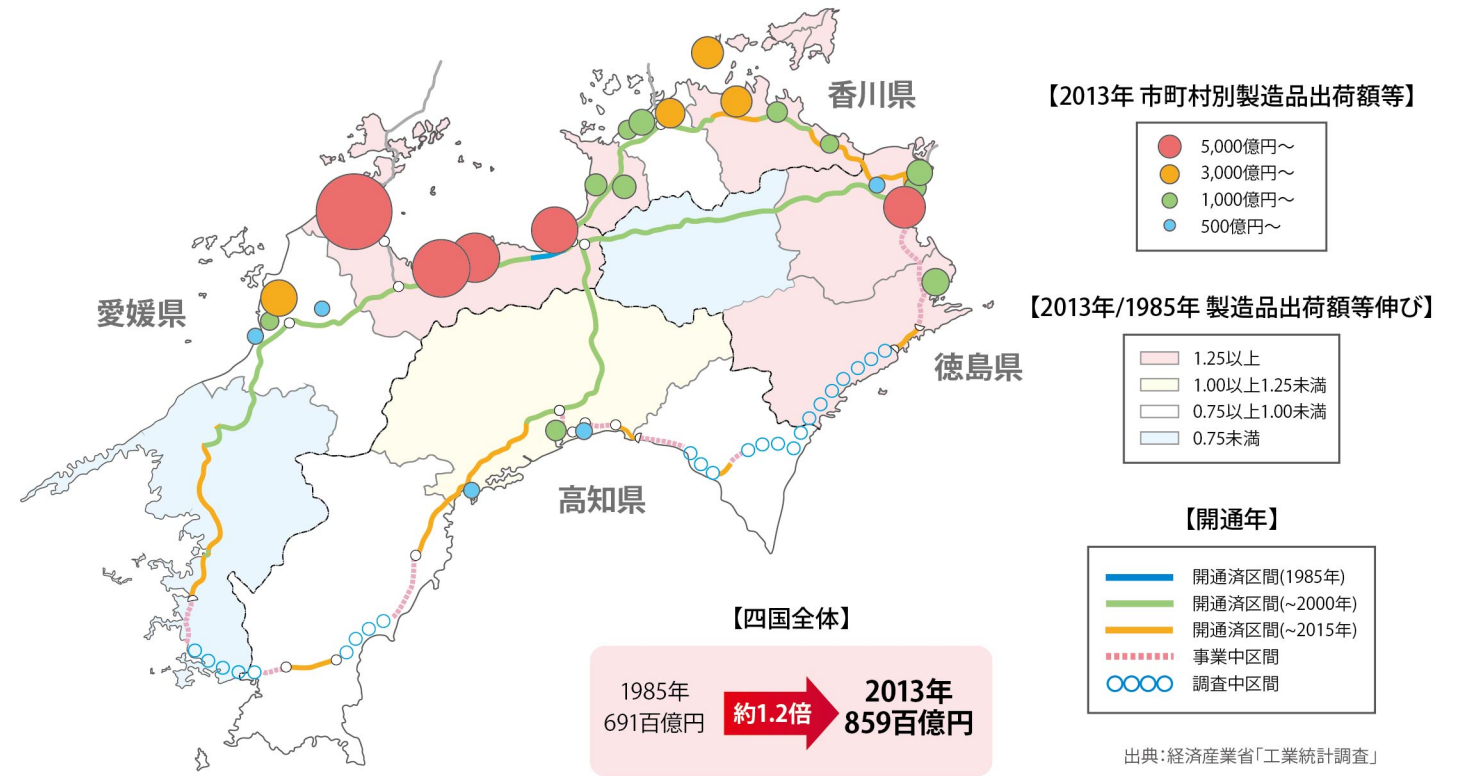
1985年 181万円
2012年 258万円
約1.4倍



1985年 691百億円
2013年 859百億円
約1.2倍

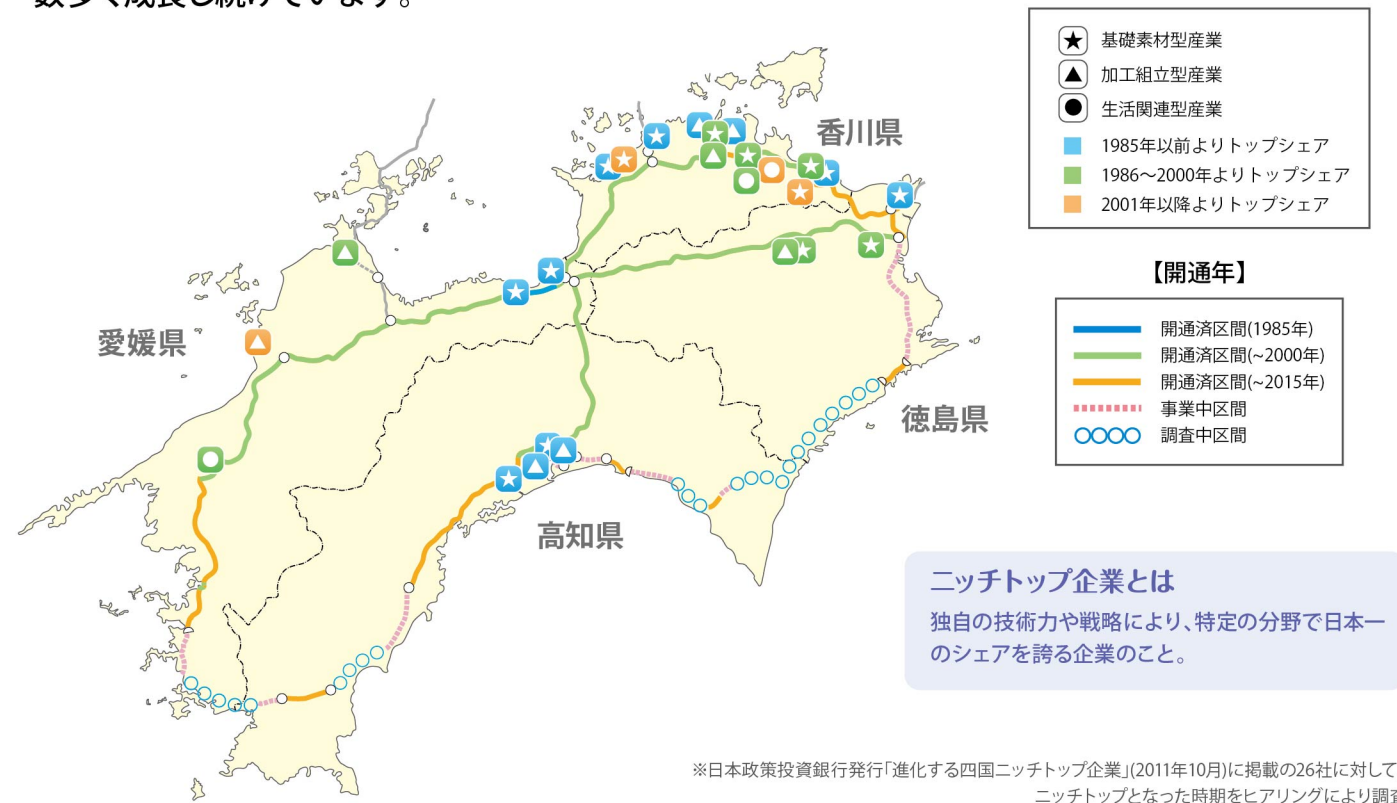
製造品出荷額等

四国全体では増加傾向にあり、特に瀬戸内海に面した地域で製造品出荷額等が大きくなっています。



シェア日本一のニッチトップ企業

独自性を持った企業が特定分野でシェア日本一のニッチトップ企業へと数多く成長し続けています。

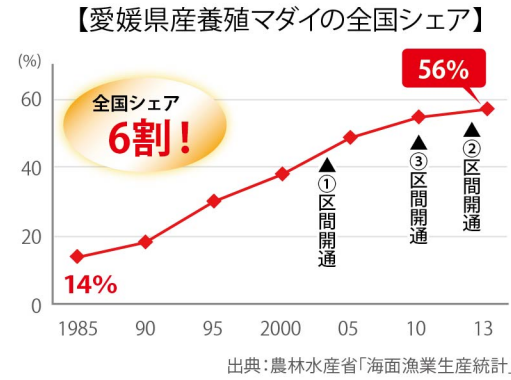
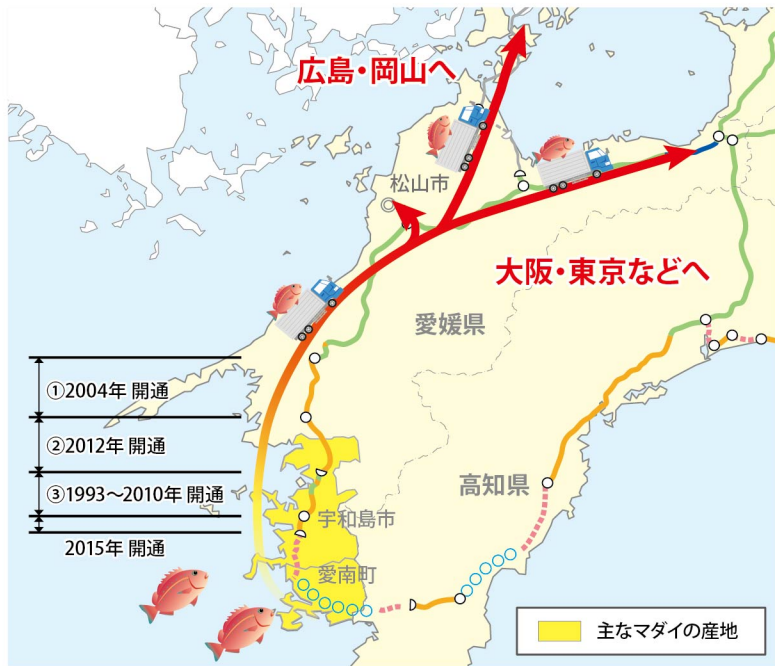


4 地域の変化

「四国8の字ネットワーク」の整備により、地域の皆様のくらしや経済などにストック効果をもたらしています。

マダイのシェアが拡大

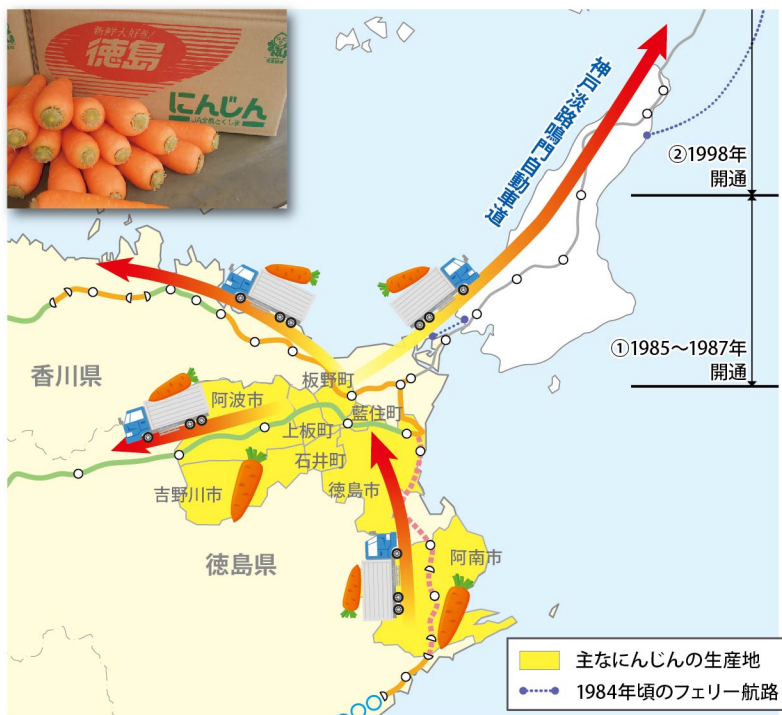
新鮮なマダイを、より早く、より多く運べるようになり、全国でのシェアが約6割に拡大しています。



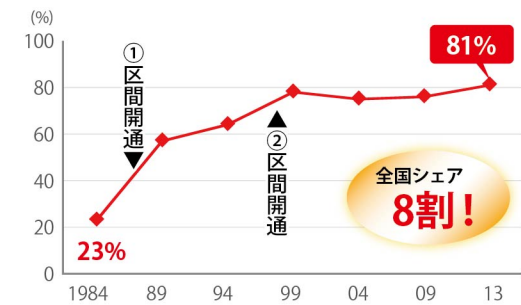
出典：農林水産省「海面漁業生産統計」

春夏にんじんのシェアが拡大

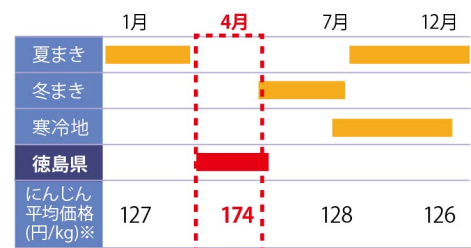
新鮮な春夏にんじんを、天候などに左右されず、確実に、より早く運べるようになり、全国でのシェアが約8割に拡大しています。



【4月のにんじん出荷量に占める徳島県のシェア】



【にんじんの収穫スケジュール】



※平均価格は2011～2013年平均値
出典：東京都卸売市場年報、(独)農畜産業振興機構HP

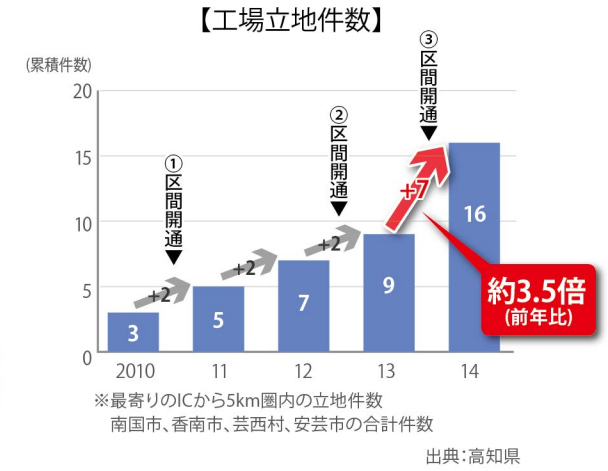
工場立地が加速

原材料や製品を、より早く、スムーズに運べるようになり、地元の農水産品を使った食品工場などの立地が加速しています。また、新たな産業団地の開発も進められています。

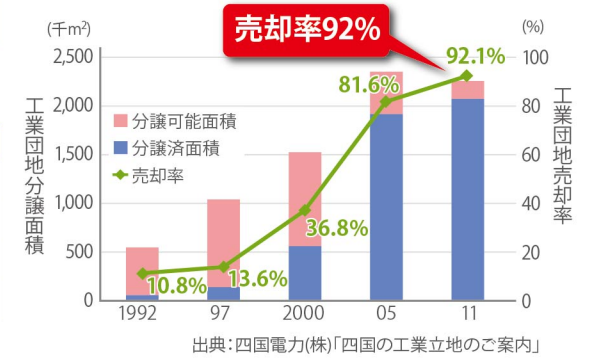


【立地企業の業種及び主な製品】

業種	立地企業数	主な製品等
食品製造業	5社	ゆずオイル、ちりめんじゃこ、しょうが、のり など
機械部品等製造業	5社	歯科材料、産業機械用部品、高圧受電設備 など
貨物輸送業	2社	一般貨物自動車運送業
その他	4社	マスク、フィルム袋、防曇フィルム など



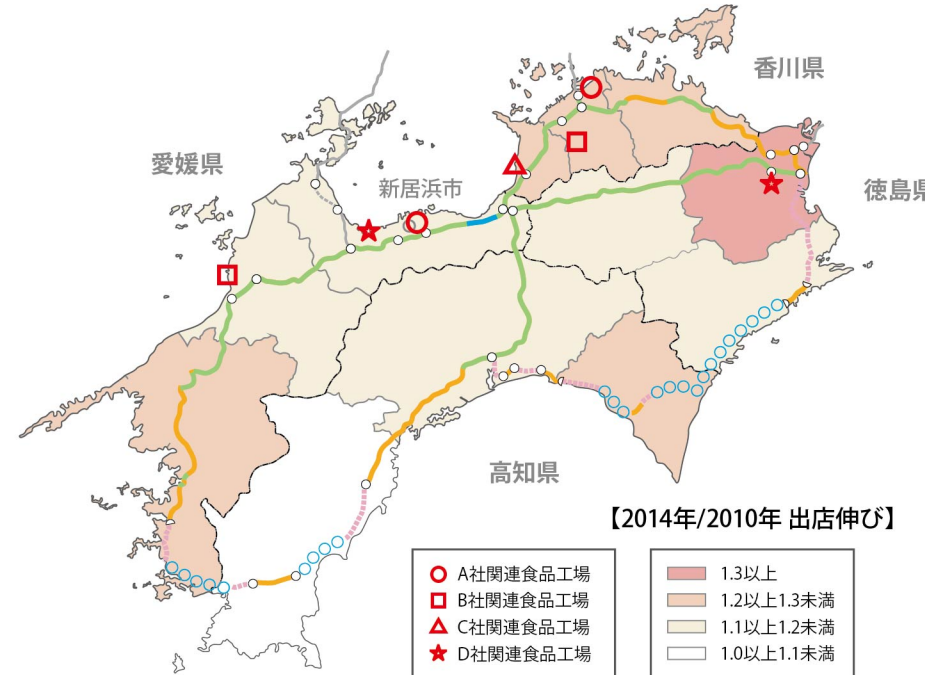
【高知県内の工業団地売却率】



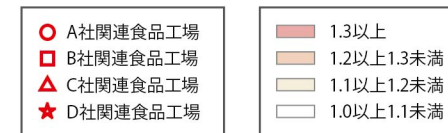
出典：四国電力(株)「四国の工業立地のご案内」

配送エリアの拡大によりコンビニが増加

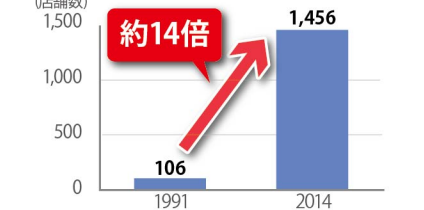
おにぎりや弁当などを、より早く、より遠くへ運べるようになり、インターチェンジ周辺にコンビニの食品工場が立地し、四国内のコンビニが約14倍に増えています。



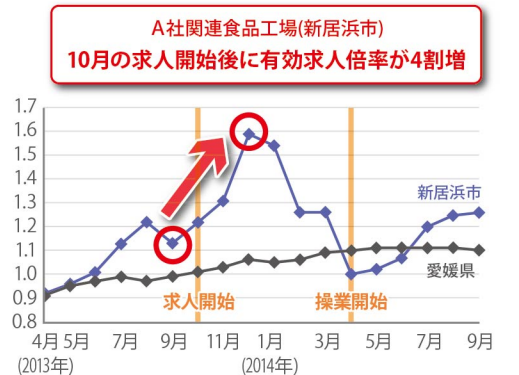
【2014年/2010年 出店伸び】



【コンビニ店舗数】



【新居浜市における有効求人倍率】

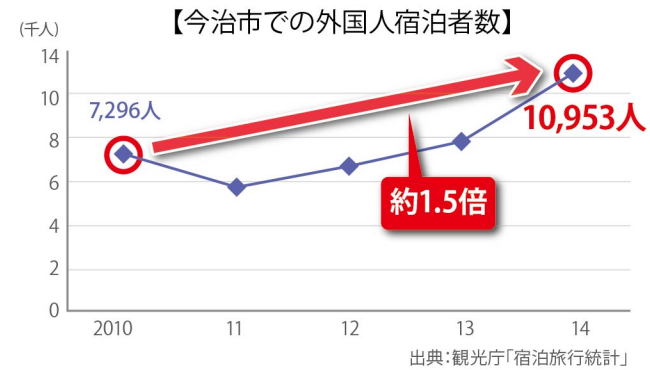
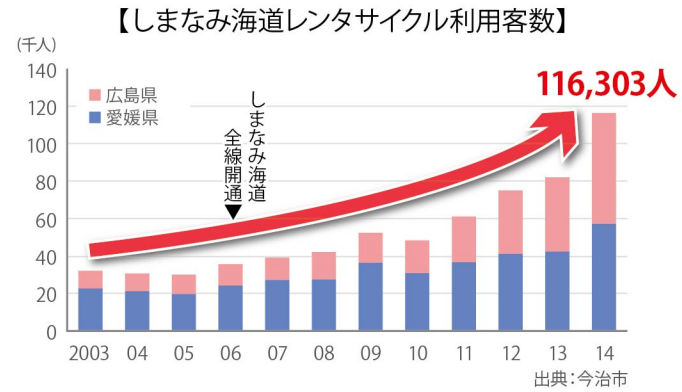


A社関連食品工場(新居浜市) 10月の求人開始後に有効求人倍率が4割増

出典：新居浜市、愛媛労働局HP

しまなみ海道サイクリングロードが一大観光地に

しまなみ海道サイクリングロードでは、サイクリストの宿泊施設やサポート施設などの整備が進み、レンタサイクルの利用も増加しています。



2014年10月 国際サイクリング大会



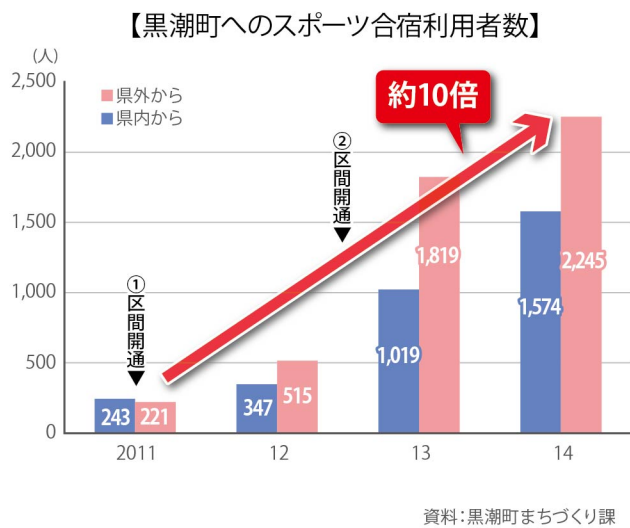
サイクリストの宿泊施設(シクロの家)
出典: シクロツーリズムしまなみ



道の駅「伯方S・Cパーク」に設置されたサイクルスタンド

スポーツ合宿利用者も増加

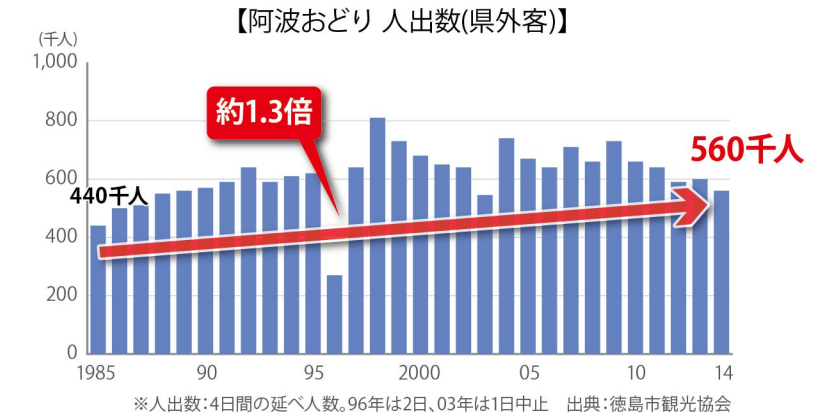
黒潮町への県外からのスポーツ合宿利用者が約10倍に増えています。



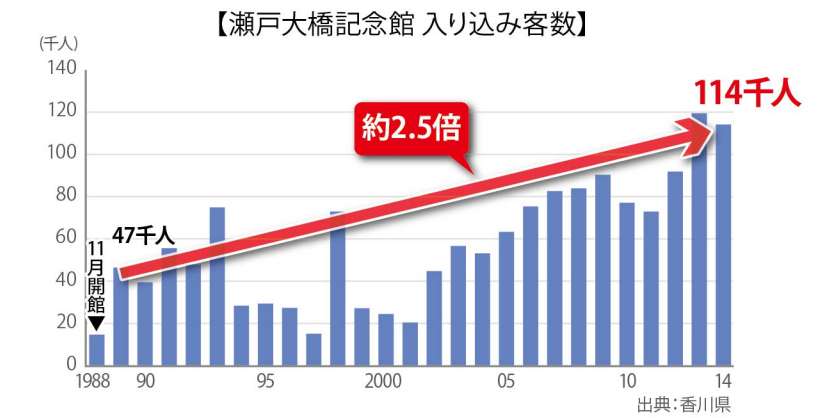
観光客が増加

地域的一大イベントや主要観光地に多くの観光客が訪れています。

徳島県 阿波おどり



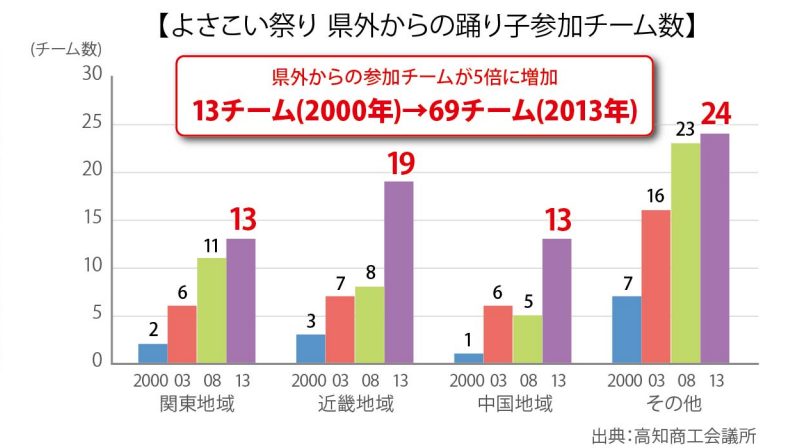
香川県 瀬戸大橋記念館



愛媛県 道後温泉



高知県 よさこい祭り



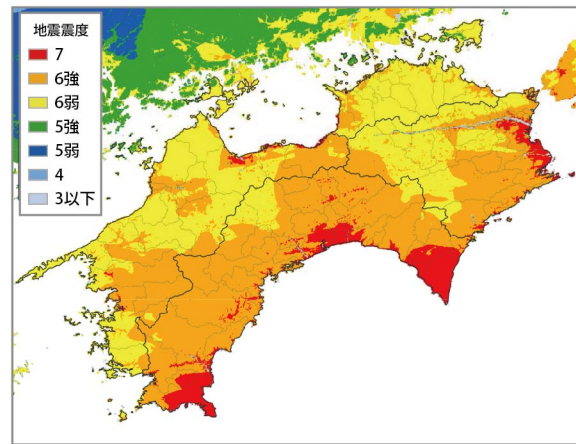
5 災害に備えた取り組み

発生が予測されている南海トラフ地震や豪雨などの災害に備え、信頼性の高いネットワークの確保に向け、東日本大震災などを教訓とし事前に対策を行っています。

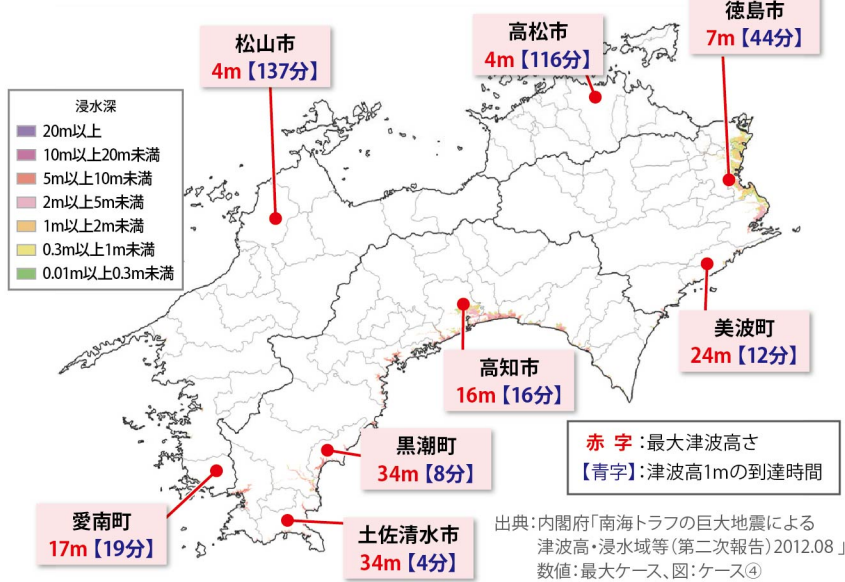
避けられない「南海トラフ地震」の発生

周期的に起こる南海トラフ地震が、今後30年以内に発生する確率は70%と予測されています。「黒潮町」や「土佐清水市」では最大34mの津波が予測され、甚大な被害が想定されています。

【震度分布図】



【最大津波高さ】



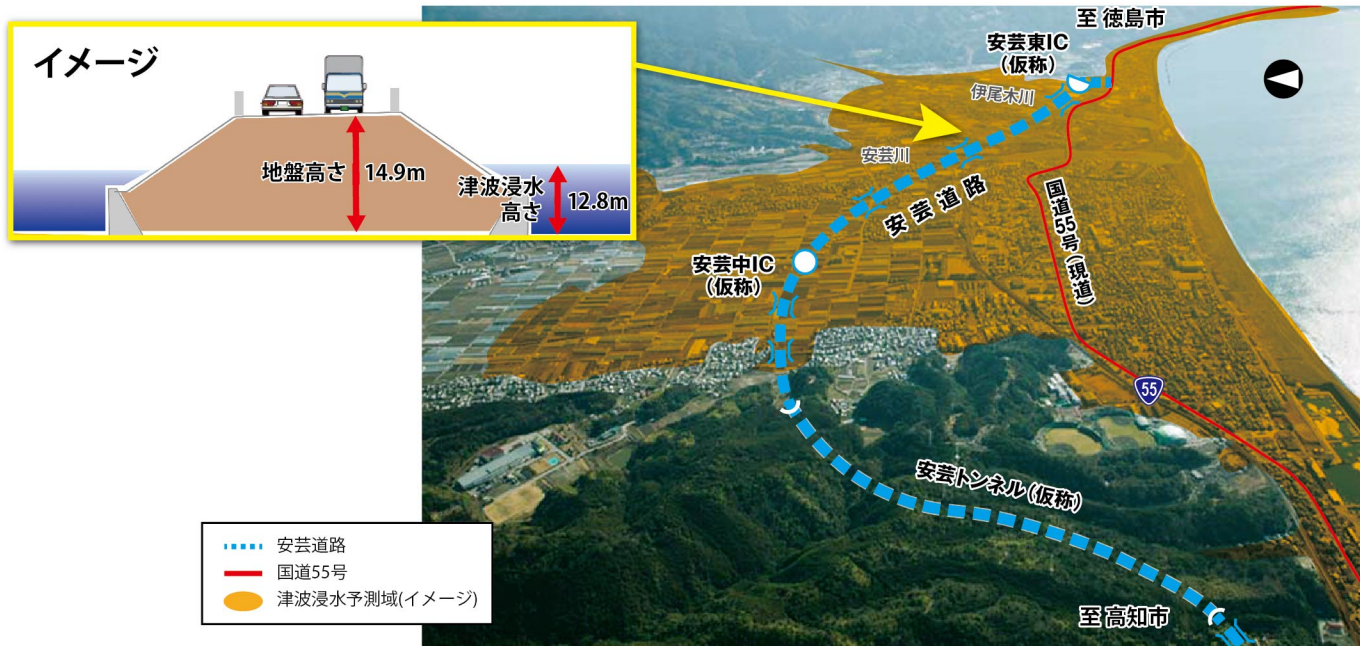
出典：内閣府「南海トラフの巨大地震による津波高・浸水域等(第二次報告)2012.08」(強震波形4ケースと経験的手法の最大震度重ね合わせ)

出典：内閣府「南海トラフの巨大地震による津波高・浸水域等(第二次報告)2012.08」数値：最大ケース、図：ケース④

南海トラフ地震に備えて ～津波に強い道路～

信頼性の高いネットワークを確保するため、津波の影響を受けない構造や津波の影響を受けない場所に道路をつくっています。

【津波の影響を受けない構造の道路】



南海トラフ地震に備えて ～緊急避難路の整備～

津波が押し寄せる地域の道路に、避難階段や避難路の設置を進めています。災害発生時に緊急車両や災害復旧車両などが出入りできるよう緊急連絡路の設置も進めています。

宇和島道路に設けられた緊急避難階段
 徳島自動車道に設けられた津波一時避難場所
 自衛隊進入訓練の様子
 高知東部自動車道に設けられた緊急避難路
 高知東部自動車道に設けられた緊急連絡路

開通済区間
 事業中区間
 調査中区間
 津波浸水箇所
 緊急避難施設

南海トラフ地震に備えて ～防災訓練の実施など～

災害発生時には災害対策本部を設置して情報収集や復旧に向けた対応を行っています。また、南海トラフ地震などの大規模災害を想定し、道路啓開訓練などを実施しています。

【災害時に設置される四国地方整備局災害対策本部】



【道路啓開訓練の状況(2015年3月)】





国土交通省 四国地方整備局 道路部

〒760-8554 香川県高松市サンポート3番33号
TEL:087-851-8061(代)



西日本高速道路株式会社 四国支社

〒760-0065 香川県高松市朝日町 4-1-3
TEL:087-823-2111
<http://www.w-nexco.co.jp>